

御幣島小学校



所在地	〒555-0012 西淀川区御幣島3丁目5番5号
電話	06-6475-7111・(F)06-6475-7117
HPアドレス	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e631373
校長名	日野 善文
児童数・学級数	475名・22学級（内、特別支援学級5学級）
標準服	なし（標準帽子あり）

学校概要

本校は、平成20年に香簀小学校から分離独立し開校された。

町の中にありながら、広い運動場や青々と茂る芝生広場という思いきり体を動かせる環境に恵まれ、子どもたちものびのびと活動している。一人一人の個性を大切にしながら、互いの絆を深められるような明るく楽しい学校をめざして、教職員も日々の教育活動に取り組んでいる。

教育目標

子どもも大人も
わくわくする楽しい学校をつくる

めざす子ども像

- 自分も人も大切にする子
 - 自分が考え表現（行動）する子
 - 自分からチャレンジする子
- 校訓：感動・創造・愛

学校行事

4月	入学式、始業式、学習参観	11月	作品展または学習発表会、たてわりまつり
5月	自宅確認、遠足、避難訓練	12月	個人懇談
6月	運動会、プール開き	1月	卒業遠足
7月	個人懇談、自然学習	2月	学習参観
9月	避難訓練	3月	卒業式、修了式
10月	修学旅行、遠足、避難訓練		

学校運営に関する計画概要

【安全・安心な教育の推進】

- 仲間づくりや協働的な学習活動を積極的に進め、支え合える集団を目指し、すべての児童が楽しく活き活きと学校生活を送ることができるようにする。
- さまざまな人権課題に対する正しい理解と認識を深め、自他の生命と尊厳を互いに尊重し合う態度を育む。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 基礎基本の習得に重点を置いた授業づくりに取り組む。
- グループ学習・ペア学習等、学習形態を工夫するとともに、ICT機器を活用した授業を進める。
- 年間計画にしたがって、体力の向上を図るとともに、運動する楽しさや喜びを味わいながら活動する児童を育成する。

【学びを支える教育環境の充実】

- 一人一台端末などのICT機器を有効に活用できる環境を整える。
- 教職員の働き方改革を進め、活力に満ちた教育活動を展開できる職場環境を整える。

◆全国学力・学習状況調査（令和7年度の概要）

国語	算数	理科
63	52	56

国語科は、大阪市平均を2ポイント、全国平均を3.8ポイント、算数科は、大阪市平均を6ポイント、全国平均を6ポイント下回っていた。また、理科は、大阪市平均を1ポイント上回っていたが、全国平均では、1.1ポイント下回っていた。

・今後の取り組み

基礎基本を大切にした指導を中心に取り組むとともに、自信を持って自分の考えを表現する児童の育成を目指す。また、算数科では、習熟度別少人数学習を推進し、一人一人を見つめた細やかな指導に努める。

◆全国体力・運動能力調査

令和7年度の調査結果

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20 mシャトルラン (回)	50 m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	体力合計点 (点)
男子	16.06	19.00	33.15	39.06	43.67	9.33	149.25	24.97	52.86
女子	14.86	19.24	37.59	36.98	32.60	10.08	133.02	13.50	51.30

体力合計点では、男子が大阪市の平均値を上回ったが、女子が大阪市・全国の平均値を下回った。項目別に見ると、男子は「握力」「50m走」「ソフトボール投げ」、女子は「上体起こし」「ソフトボール投げ」で、大阪市・全国平均を上回った。

・今後の取り組み

運動する楽しさを感じられるように授業を工夫していき、運動をすることが好きな児童が増加するように取り組む。また、運動する機会を増やし、基礎体力の向上を目指していく。

特色ある教育活動

道徳心・社会性の育成

○ あらゆる視点からの人権教育の推進

- ・「人・もの・こと」との出会い
- ・「ちがいを認め合い、支え合う仲間作りの推進
- ・継続した平和教育の推進



広島修学旅行報告会（6年）



韓国朝鮮の遊び体験（1年）

○ 出前授業や体験的な学習の取り入れ



いのちの授業（5年）



カルビースナック
スクール（4年）

○ 人間関係力の育成

- ・たてわり班活動を取り入れた行事の実施



たてわりまつり集会



卒業お祝い集会

学力の向上

○ 思考力や表現力の育成

- ・児童が見通しを持って問題解決に向かう授業の設定
- ・授業形態の工夫
- ・考えを説明したり、発表したり、友達と協力したりする場の設定

○ 専科指導の推進

- ・質の高い教科指導の充実

○ ICT機器を活用した授業の推進



授業形態の工夫



1人1台端末の活用

健康・体力の向上

○ 手洗い・うがいの習慣の定着

- ・強調週間を設定

○ 運動能力向上への支援

- ・体育科授業の工夫

○ 芝生広場の活用



食育授業